

2022年11月10日

『しまね子ども食堂ネットワーク』への寄付について

島根中央信用金庫（理事長：福間 均）は、2022年10月31日（月）に『しまね子ども食堂ネットワーク』に金融機関では初となる寄付金を贈呈させて頂きました。

私ども島根中央信用金庫では、昨年4月から【中央しんきん SDGs・ESG 応縁定期預金】を販売してまいりました。この定期預金は定期預金の店頭表示金利に0.13%を上乗せした特別金利となっており、お客様にお支払いするお利息の10%相当額を当金庫負担により、SDGs・ESGに関する優れた取組みを行っておられる団体や地公体などへ寄付することを趣旨として販売総額30億円で預入募集を行ったところ、ご賛同を頂いた県内の延べ830先を超える個人や企業の方々からお預入れを頂きました。

寄付先の選定につきましては、物価高騰・コロナ禍の影響などで『子ども食堂』の運営費用が近年増加し、費用負担に苦慮しておられる状況を鑑み、県内の子ども食堂に係る運営団体に寄付をさせて頂くことと致しました。

寄付金につきましては、お預け入れを頂いたお客様にお支払いする定期預金利息の10%相当額（450,000円）と併せて、SDGs推進への更なる支援として550,000円を加えた合計1,000,000円を『しまね子ども食堂ネットワーク』の運営団体である『社会福祉法人 島根県社会福祉協議会』様へ贈呈させて頂きました。

当金庫は、環境・社会問題解決に向けた『SDGs』『ESG』の推進に賛同し、経営理念である【地域貢献・信頼・躍動感】のもと、地域社会・地域環境・地域経済の3つの側面から持続可能な地域発展の実現に向けて、引続き社会貢献をしてまいります。

